

会社概要・株式の状況

● 会社概要 (平成28年9月30日現在)

商号	株式会社住友倉庫
本社所在地	大阪市北区中之島三丁目2番18号
創業	明治32年(1899年)7月1日
設立	大正12年(1923年)8月1日
資本金	21,822,908,870円
従業員数	753名(連結3,823名)
事業所	本社 東京本社 大阪支店 神戸支店 東京支店 横浜支店 名古屋支店
主要な海外拠点	北米(ロスアンゼルス、アトランタ、シカゴ、ピュアラップ) 欧州(アントワープ、デュッセルドルフ、ロンドン) 中近東(ジェッダ、ラービグ) 東アジア(北京、大連、青島、上海、武漢、広州、深圳、香港、台北) 東南アジア(シンガポール、クアラルンプール、バンコク、ホーチミン)
会計監査人	有限責任 あずさ監査法人

● 株式の状況 (平成28年9月30日現在)

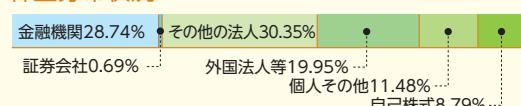
発行可能株式総数	発行済株式の総数	株主数
395,872,000株	195,936,231株	7,737名

大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
住友不動産株式会社	15,708	8.79
大和ハウス工業株式会社	10,000	5.60
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8,666	4.85
三井住友海上火災保険株式会社	6,634	3.71
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,295	2.96
三井住友信託銀行株式会社	5,081	2.84
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	4,096	2.29
住友生命保険相互会社	3,591	2.01
株式会社三井住友銀行	3,550	1.99
住友商事株式会社	3,381	1.89

(注)1. 当社は、自己株式17,216,778株を保有しておりますが、上記の大株主から除外しております。
2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しております。

株主分布状況 所有者別の持株比率



● 取締役及び監査役 (平成28年9月30日現在)

代表取締役会長	安部 正一
代表取締役社長 (社長執行役員)	小野 孝則
代表取締役 (専務執行役員)	間嶋 弘弘
取締役 (常務執行役員)	小林 雅行
取締役 (常務執行役員)	小河原 弘之
取締役	渡邊 隆文
取締役	河内 悠紀
監査役(常勤)	矢吹 治則
監査役(常勤)	松本 一則
監査役	馬淵 睦夫
監査役	山口 修司
監査役	荒木 喜代志

(注)1. 取締役 渡邊隆文及び河内悠紀の両氏は社外取締役であります。
2. 監査役 馬淵睦夫、山口修司及び荒木喜代志の各氏は社外監査役であります。

● 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 その他必要があるときはあらかじめ公告して定めた日
株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について	証券会社に口座を開設されている株主様はお取引の証券会社に、証券会社に口座を開設されていない株主様は下記の電話番号先にご連絡ください。
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所 (郵便物送付先)	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) (インターネットホームページURL)	☎. 0120-782-031 http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
特別口座について	株券電子化前に株式会社証券保管振替機構<ほふり>に株券を預託されなかった株主様の株式につきましては、三井住友信託銀行株式会社に開設された特別口座に記録されています。特別口座に記録された株式を市場で売却するためには、株主様があらかじめ証券会社に開設した口座に株式を振り替える必要があります。特別口座についてのご照会やお手続は、上記の三井住友信託銀行株式会社電話照会先にお問い合わせいたします。
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告により行います。 http://www.sumitomo-soko.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部
証券コード	9303



(東京支店羽生アーカイブズ第2センター)

株主の皆様へ 第140期 中間報告書

平成28年4月1日～平成28年9月30日



Best Synergy & Best Solution

株式会社住友倉庫
証券コード:9303



〒530-0005 大阪市北区中之島三丁目2番18号
電話(06)6444-1181(総務部総務課)



本報告書は、FSC®認証紙と植物油インキを使用し、環境負荷の少ない「水なし印刷」方式で印刷しています。

社長から皆様へ

株主の皆様には、平素は格別のご支援、ご愛顧を賜りまことに有難く厚くお礼申し上げます。
ここに当社グループの第140期上半期(平成28年4月1日～平成28年9月30日)の事業の概況等についてご報告申し上げます。



当上半期について

当上半期の世界経済は、米国では緩やかな景気回復が続いた一方、中国の景気は依然として減速傾向にあり、欧州では先行き不透明な状況が続きました。日本経済は、緩やかな回復基調にあったものの、世界経済の減速や円高等の影響により、景気回復に向けた動きは力強さを欠きました。

このような情勢のもと、当社グループにおきましては、長期的視点に立った事業戦略を推進するなど、持続的成長に向けて取り組んでまいりました。

海外では、タイの現地法人 Sumiso (Laem Chabang) Co., Ltd. が新倉庫の建設を進めたほか、インドネシアにおいては、旺盛な物流需要を取り込むべく新会社の設立を決定するなど、海外ネットワークの拡充を図りました。国内では、堅調な文書保管需要を背景に、アーカイブズ事業の伸張に努めてまいりました。不動産事業では、埼玉県戸田市で建設を進めていた商業施設が平成28年4月に竣工したほか、6月には東京都荒川区において賃貸用不動産物件を取得するなど、首都圏の事業基盤を強化いたしました。

このような取組みのもと、当上半期の連結決算につきましては、海運事業では市況低迷や取扱貨物の減少、物流事業では中国経済減速の影響があったことに加

TOP MESSAGE

え、両事業とも円高の影響を受けました。このため、営業収益は797億27百万円(前年同期比9.4%減)、営業利益は46億23百万円(同13.7%減)、経常利益は58億47百万円(同11.4%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、法定実効税率の引下げに伴う法人税等の減少などにより38億40百万円(同4.5%減)となりました。

通期の見通しについて

今後の日本経済は緩やかな回復が期待されますが、為替相場は円高傾向が続くものと予想されます。また世界経済は、中国経済の回復の遅れが懸念されるなど、先行き不透明感が増しております。

このような状況下、今後も海運事業において市況の急速な回復は見込めないことなどを踏まえ、本年5月公表の通期の連結業績予想を見直しました。

これにより通期の連結業績は、営業収益は1,620億円(前期比6.0%減)、営業利益は93億円(同13.6%減)、経常利益は113億円(同11.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は74億円(同8.4%減)を予想しております(当初連結業績予想:営業収益1,730億円、営業利益108億円、経常利益126億円、親会社株主に帰属する当期純利益81億円)。

配当について

当社は、剰余金の配当について、株主の皆様に対する利益還元の充実を図るため、年間配当金総額を当社単体の当期純利益の40%相当額をめどとすることを基本方針としつつ、利益水準にかかわらず年間配当金として1株当たり10円を維持することを目標としております。

このような方針のもと、当期の中間配当金は1株当たり7円とし、12月1日からお支払いすることといたしました。また、期末配当金につきましても通期の単体業績が計画どおり進捗する見通しであることから、1株当たり7円を予定しており、これにより年間配当金は1株当たり14円とさせていただきます。

最後に

当社グループは、将来にわたって持続的な発展を遂げるべく、グループ一丸となって業績向上に努め、皆様のご期待にお応えしてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年11月

社長 小野孝則

TOPICS

TOPIC 1 インドネシアにおいて新会社を設立

当社は、インドネシアにおいて永年に亘りパートナーシップを築いてきたPT. Iron Bird Transportと合併会社を設立しました。同社は、インドネシア最大手のタクシー会社PT. Blue Bird Tbk. を擁するBlue Birdグループの有力な物流企業です。

インドネシアは世界第4位の人口（約2億5千万人）を抱え、安定した経済成長率を維持しており、今後も旺盛な物流需要が見込まれます。新会社設立により、同国における輸出入フォワーディング事業を拡大するとともに、ASEAN地域をはじめとする当社グループ物流拠点と連携し、お客様の物流需要に合わせた確実かつ迅速なロジスティクスサービスを提供してまいります。



(左)当社社長、(右)PT. Blue Bird Tbk. Purnomo Prawiro社長 =平成28年9月15日、ジャカルタ

新会社の概要

会社名	住倉ロジスティクスインドネシア会社 (英文名:PT. Sumiso Logistics Indonesia)	出資比率	株式会社住友倉庫 65% PT. Iron Bird Transport 35%
所在地	ジャカルタ首都特別州	事業内容	フォワーディング業
資本金	250万米ドル(約2億60百万円)	設立時期	平成28年11月

TOPIC 2 賃貸用不動産を取得 ～不動産事業の拡充～

当社では不動産事業の一層の拡充のため、所有土地を中心とした不動産再開発に加え、開発用地や建物の取得を推進しています。平成28年6月、首都圏における不動産事業の基盤強化と安定的な収益確保のため、東京都荒川区に所在する医療施設(土地・建物)を取得しました。

今後も引き続き優良な収益物件の取得を通じて、不動産事業の強化を推進いたします。



物件概要

所在地	東京都荒川区
構造	鉄筋コンクリート造5階建
敷地面積	約3,200㎡
建物面積	約5,800㎡
竣工年月	平成21年3月
取得年月	平成28年6月
現況	医療施設(賃貸中)



01

事業セグメント別概況

物流事業

営業収益	637億35百万円 [前年同期比3.6%減]
営業利益	47億85百万円 [前年同期比12.4%増]

海運事業

営業収益	113億86百万円 [前年同期比34.4%減]
営業利益	1億60百万円 [前年同期比86.5%減]



海上運賃の下落に加え、北米向けコンテナ貨物の取扱いが前年同期を下回ったほか、円高基調が続いたことなどにより、営業収益は113億86百万円(前年同期比34.4%減)、営業利益は1億60百万円(同86.5%減)となりました。

01 倉庫業

営業収益	114億18百万円
------	-----------

文書等情報記録媒体を中心に貨物保管残高が堅調に推移したことなどから、倉庫収入は114億18百万円(前年同期比1.5%増)となりました。

02 港湾運送業

営業収益	177億75百万円
------	-----------

一般荷捌において減収となったことなどから、港湾運送収入は177億75百万円(前年同期比2.7%減)となりました。

03 国際輸送業

営業収益	152億24百万円
------	-----------

前年同期に比べ為替相場が円高で推移したことに加え、プロジェクト輸送の取扱いが減少したことなどから、国際輸送収入は152億24百万円(前年同期比14.5%減)となりました。

04 陸上運送業^{ほか}

営業収益	193億17百万円
------	-----------

陸上運送収入及び物流施設賃貸収入が増収となったことから、陸上運送ほか収入は193億17百万円(前年同期比2.7%増)となりました。

(注)営業収益は事業セグメント間の内部営業収益(4億43百万円)控除前の数値であります。また、営業利益は当社及び一部の連結子会社の管理部門に係る費用等(25億5百万円)控除前の数値であります。



02



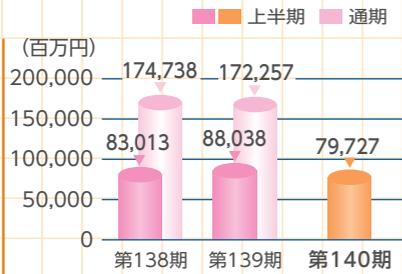
03



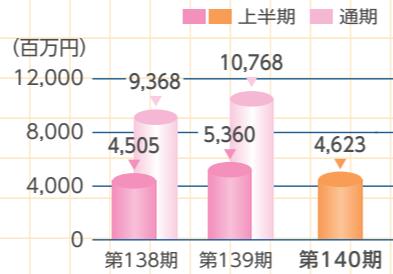
04

財務ハイライト(連結)・配当の状況

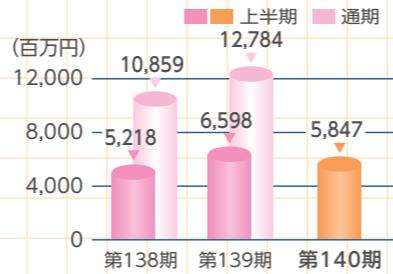
営業収益



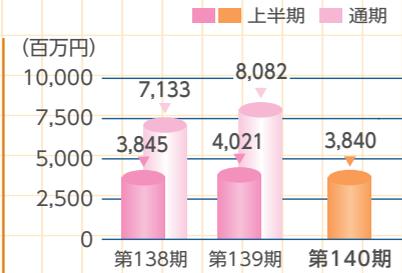
営業利益



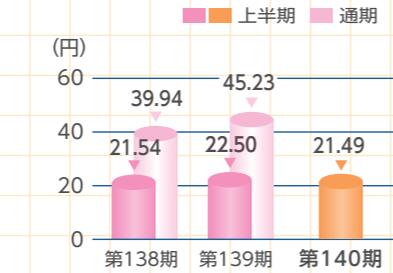
経常利益



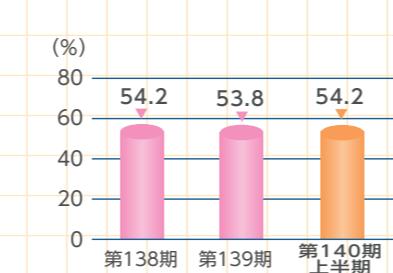
親会社株主に帰属する純利益



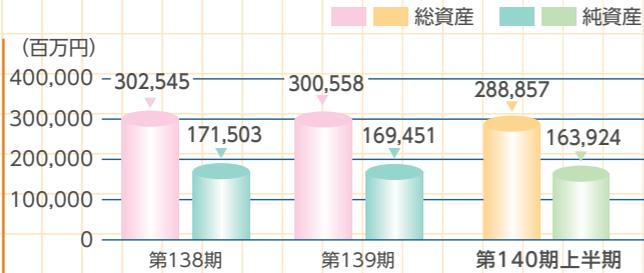
1株当たり純利益



自己資本比率[期末]



総資産／純資産[期末]



1株当たり配当金



財務状況(連結)

連結貸借対照表[要約]

単位:百万円

科目	当第2四半期末 平成28年9月30日現在	前期末 平成28年3月31日現在
資産の部		
流動資産	56,086	61,409
固定資産	232,770	239,148
有形固定資産	136,987	135,358
無形固定資産	9,197	10,075
投資その他の資産	86,584	93,714
資産合計 POINT 1	288,857	300,558
負債の部		
流動負債	39,055	33,937
固定負債	85,877	97,169
負債合計 POINT 2	124,933	131,106
純資産の部		
株主資本	123,436	120,891
その他の包括利益累計額	33,076	40,921
新株予約権	233	163
非支配株主持分	7,178	7,474
純資産合計	163,924	169,451
負債純資産合計	288,857	300,558

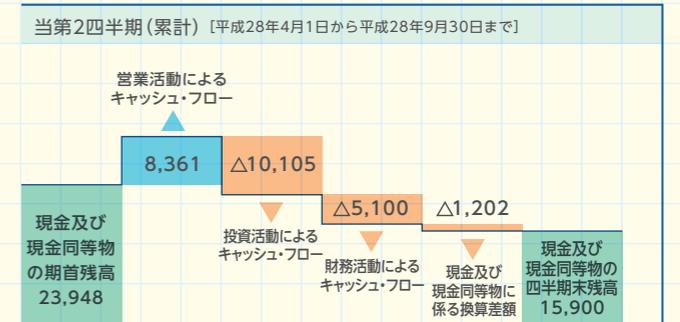
連結損益計算書[要約]

単位:百万円

科目	当第2四半期(累計) 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	前第2四半期(累計) 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで
営業収益	79,727	88,038
営業総利益	9,490	10,490
営業利益 POINT 3	4,623	5,360
経常利益	5,847	6,598
税金等調整前四半期純利益	5,768	6,458
四半期純利益	4,010	4,358
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,840	4,021

連結キャッシュ・フローの状況

単位:百万円



POINT 1
資産合計

借入金の返済等により「現金及び預金」が減少したほか、株式相場下落に伴い「投資有価証券」が減少したことなどにより、前期末に比べ117億円の減少となりました。

POINT 2
負債合計

借入金の返済、投資有価証券の評価差額に係る「繰延税金負債」の減少等により、前期末に比べ61億73百万円の減少となりました。

POINT 3
営業利益

物流事業は増益となったものの、海運市況の悪化等により海運事業が減益となったことなどから、前年同期に比べ7億36百万円の減益となりました。